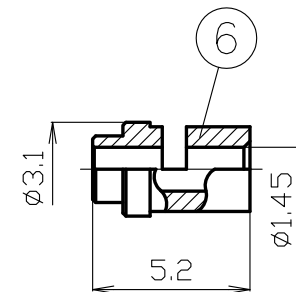
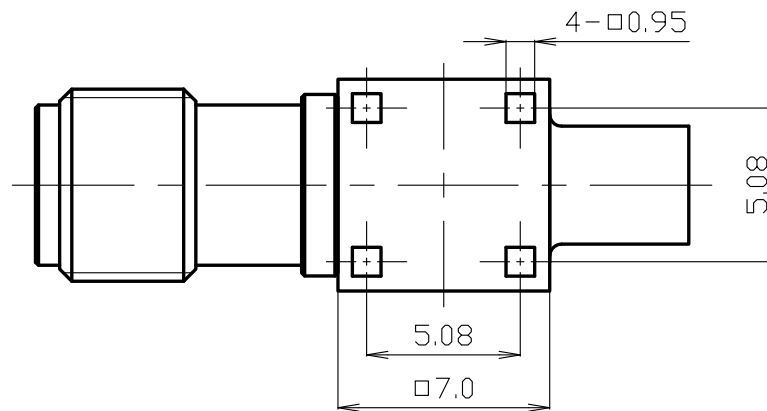


取付穴参考寸法



RoHS Compliant [Cd ≤75ppm]	
REMARKS	BRASS: Cd ≤75ppm PHOSPHOR BRONZE: Pb <4wt%

7						尺 寸	4 / 1	製 図	検 図	承 認	確 認	品 名
6	インサートスリーブ	黄銅	1	Au				檜	山	山	三	RPSMA-LR-0.66AS(Au)
5	テフロンスペーサー	テフロン	1	--				'14.06.06	'14.06.06	'14.06.06	'14.06.06	
4	中心コンタクト	黄銅	1	Au				澤	本	本	村	
3	シェルB	黄銅	1	Au		単 位	mm					
2	絶縁体	テフロン	1	--		日 付	2014.06.05	投 影 法	◎	▲		
1	シェルA	黄銅	1	Au								図 番
番号	部 品 名	材 質	数 量	処 理	備 考							X-1124380



仕 様 書

品 名 RPSMA-LR-0.66AS (Au)
 図 番 X-1124380
 定 格 1 公称インピーダンス 50Ω

No. 1121615
 株式会社トーコネ

確 認	検 印	作 成
山 14.09.05 本	山 14.09.05 本	栗 14.09.05 原

	項 目	条 件	規 格
1	構造及び形状寸法 材 質 仕上げ及び表示	添付図に示す (図番 X-1124380)	異常のないこと
2			
3			
4	絶縁抵抗	DC 500V	5000MΩ 以上
5	耐電圧	AC 750V 1 分間	異常のないこと
6	接触抵抗	接触間の電圧降下は、約1kHzの交流又は直流で1mVを越えない方法にて	3mΩ 以下
7	電圧定在波比	DC~5GHzまで	1.2以下
		5GHz~6GHzまで	1.3以下
8	互換性	規格に準ずるコネクタと結合したとき	異常なく結合すること
9	ケーブル接続強度	軸方向引張力 39N以上	異常のないこと
10	結合部接続強度	軸方向引張力 約180Nを加えたとき	ねじ部の変形などの異常がないこと

GKQM-19-1

	変更履歴	日 付
1		
2		
3		

RPSMA-LR-0.66AS(Au) 取付仕様書

適合ケーブル CO-6F-DSB-CX50
1X32AWG(7/0.08)シース外径1.32

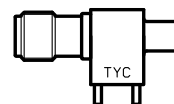
専用圧着工具
TA-16 (本体表示: DCC 0908)
TA-17 (本体表示: 50-0203)

図番 X-1124380

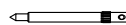


作成	確認
 榎 '14.06.06 澤	 山 '14.06.06 本

部品構成



本体



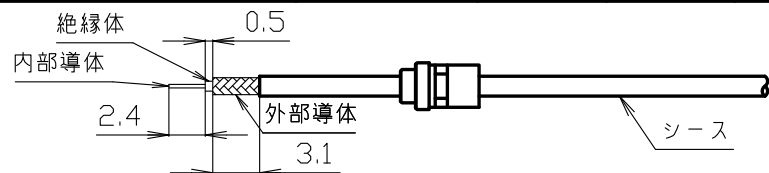
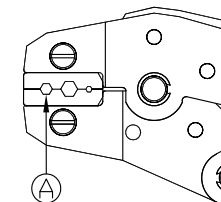
中心コンタクト



テフロンスペーサー

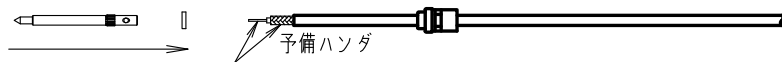


インサートスリーブ

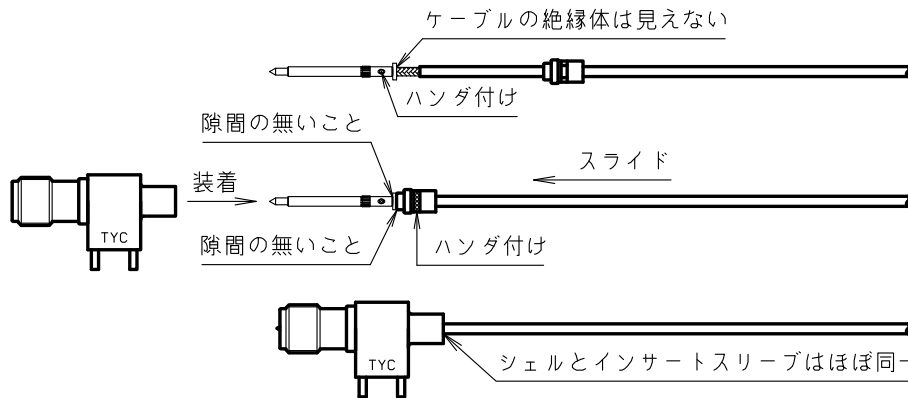


(mm)

1 同軸ケーブルにインサートスリーブを通し、ケーブルを図中の寸法で切取る。



2 内部導体と外部導体に、しみる程度の予備ハンダをする。
注意: 予備ハンダ後の外径が、余り大きくならない事。



3 テフロンスペーサー・中心コンタクトの順に装着し、中心コンタクトにハンダ付けをする。
次に、インサートスリーブをスライドさせテフロンスペーサーに軽く押し当てながら、ハンダ付けを行ない、最後にシェルを装着する。
装着後のシェルはインサートスリーブとほぼ同一面になります。

注意: テフロンスペーサーは、ケーブルの絶縁体が完全に隠れるように装着する事。
中心コンタクト、テフロンスペーサー、インサートスリーブ間に隙間が出来ない事。

4 本体が奥まで入った事を確認し、圧着工具のA部で圧着し作業を完了する。

注意: シェルが奥まで入った場合は、インサートスリーブとほぼ同一面になります。

嵌合部先端より中心コンタクト先端が約0.4mm出っ張ります。この時、図中の位置で寸法を測定し、クリンプハイトにより工具の強度調整用ダイヤルを設定して下さい。

測定位置でのクリンプハイト3.56~3.73mm

強度調節ダイヤル

